

# なかつえ



11月19日 ふるさとまつりより

## なかつえの人口と世帯 (11月末現在)

人口	1,394人 (-5)
男	681人 (-2)
女	713人 (-3)
世帯数	496戸 (-1)

発行/中津江村  
編集/総務課企画情報係

## ≡ ≡ ≡ もくじ ≡ ≡ ≡

国道 442 号起工式 .....	2~3
ふるさとまつりお知らせ.....	4~5
社会福祉協議会事業.....	6~7
ニュースポーツ大会	
・ 保育園児のケナフ栽培.....	8
お知らせ.....	9
特産品加工施設紹介.....	10

# 国道442号竹原峠道路工事着工



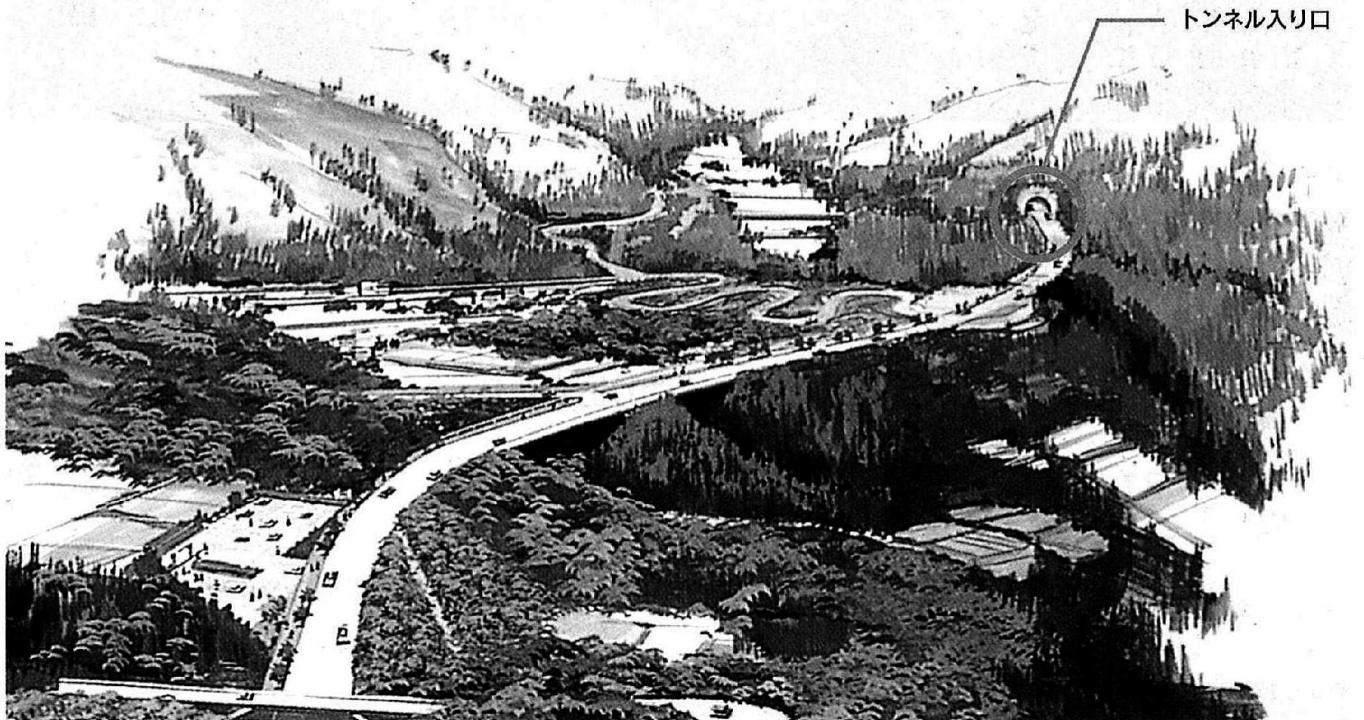
十一月十八日、一般国道四四二号竹原峠道路（以下、竹原峠道路）の起工式が福岡県矢部村竹原集落付近に設けられた会場で行われました。昨年三月の測量調査を前にした「杭打式」から僅か一年半、異例の早さで本工事の実施が決定、この日の起工式を迎えることになりました。

式には矢部・大川間四四二号道路整備促進期成会顧問で衆議院議員の古賀誠氏や大分県知事平松守彦氏、事業実施者である建設省からは道路局長大石久和氏が出席、会場には総勢百二十名余りの関係者が出席しました。

竹原峠を通り、中津江村と矢部村を結んでいる国道四四二号は昔から人、経済、文化の交流に携わってきた重要路線でしたが、竹原峠付近の道路形状は極めて悪く、冬季には凍結により通行が妨げられることもありました。

しかし、竹原峠道路が完成すれば、それらの問題は抜本的に解決されます。

計画どおり平成十年代後半に工事が完了すれば当地域の道路状況は一変、大分県と福岡県を結ぶ要衝となるばかりではなく、中津江村・矢部村間の交流に止まらない広域的な発展へとつながることも期待されます。



矢部村側の工事完成予想図



# 道路計画図



## 竹原峠道路の概要

延長	3.5 km
トンネル区間	1.4 km
幅員	10.5m

## 整備効果

	現在	完成時
距離の短縮	6.1 km	3.5 km
時間の短縮	15分	5分
勾配の緩和	12%	7%

福岡県側トンネル入口までの工事区間が一九〇〇mあるのに対して、大分県側のトンネル入口までは二〇〇mであり、トンネル工事を双方から同時に開始する計画であることから、先に福岡県側の工事が開始されることになっていきます。

トンネル本体の掘削工事は双方の入口までの取付道が完成する平成十四年度に着手される予定で、すべての工事が完了するのは平成十年代後半になるのではないかといいことでした。

なお、全区間において幅員三mの歩道が設置され、歩行者の安全も確保された道路構造となっています。

## 事業計画

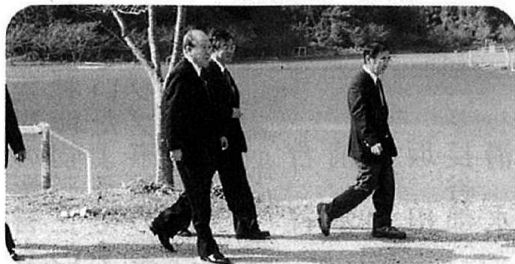
## 山口麻衣さんが意見発表

一般国道442  
**祝 竹原峠道**  
平成12年11月18

式の最後に両村児童による意見発表が行われ、中津江村を代表して壇上に立った山口麻衣さん（津江中一年）は、「この道路ができたなら中津江村を知らなかった都市の人たちにもたくさん来てもらって、中津江村の自然の美しさや住む人のやさしさにたくさん触れてほしい」（一部抜粋）と発表しました。

## 平松知事

## 鯛生スポーツセンターを視察



起工式に出席された平松知事が帰路、鯛生スポーツセンターを視察されました。

芝に覆われた広大なグラウンドを見られた知事は「竹原峠道路が完成すれば中津江村も良くなりですね」と話されていました。

# 第20回ふるさとまつり

## 多くの参加者と村内各種団体の協力で終日賑わう

功労者表彰の受賞おめでとうございます。

十一月十九日、「村民ホール」で第二十回「ふるさとまつり」が開催されました。  
当日は中津江村の二十世紀最後の大会を祝福するような好天となり、多くの人が訪れた会場は終日賑わいを見せました。

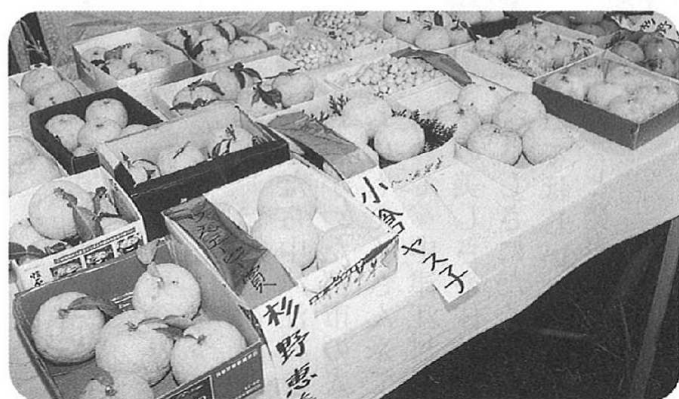


功労者表彰受賞の方々

### 《功労者表彰受賞者》

- 株式会社 谷組 様
- (特別功労により)
- 梶原 美民 様
- (特別功労により)
- 伊藤 良文 様
- (特別功労により)
- 栗原 フタエ 様
- (特別功労により)
- 平 カズエ 様
- (特別功労により)
- 斎藤 成子 様
- (特別功労により)
- 桑野 マシエ 様
- (農業振興により)

## 330点の出品があった農林産物品評会



### 最優秀賞受賞の方々



今年台風等の自然災害の影響も少なく、全国的にも豊作で、今回出品された農林産物三三〇点についても品質の良いものが多かったのも印象的でした。

また、リサーチショップ事業の影響か、上位入賞者に女性が多かったのも印象的でした。

### 《最優秀賞受賞者》

- 合谷 綾乃 様 (野菜類)
- 清水 義一 様 (特産物)
- 永瀬 陽子 様 (穀類)
- 坂田 カヨ子 様 (乾物類)
- 長谷部 トミ子 様 (いも類)
- 清水 ハチ子 様 (加工品類)
- 杉野 恵美子 様 (果実類)
- 永瀬 セツ子 様 (野菜類)



# 練習の成果を披露、芸能発表会

保育園



小学校



中学校音楽部



丸蔵・川辺・野田の舞踊教室生が揃い踏み



新しい衣装で登場、踊り隊



## ●●●●● 多くの来場者で大忙しとなった屋台村 ●●●●●



# 社会福祉協議会にご相談ください

## ◆通所介護事業

対象：介護保険認定者

内容：高齢者生活福祉センター（安寿苑内）でのリハビリ、入浴介助、健康チェック（血圧・体温・脈拍の測定）、軽い運動（簡単な体操、ゲーム）入浴、昼食、その他健康器具（マッサージ機、赤外線温熱器具）の使用もできます。

送迎バスがあります。

認定度合と利用者の希望にもよりますが最大週4日の利用ができます。

料金：1回に1,191円～1,692円  
（利用内容によって）

## ◆生きがい活動支援通所事業

対象：介護保険認定申請の結果、自立と判定された人

内容：通所介護事業のリハビリ、入浴介助を除いたもので、最大週1回の利用が可能です。隔週や月1回の利用もできます。

料金：1,220円（1回当たり）



通所介護事業等に使われるダイニングルーム

中津江村社会福祉協議会（以下、社協）の事業内容については、これまでも様々な形で村民の皆様への紹介を行ってまいりましたが、うっかり見過ごされた方、家庭環境や健康状態が変化し、社協の事業対象となる方等、新たに社協の事業を利用したいという方々のご参考となるよう主な事業について掲載いたします。

## ◆訪問介護事業

対象：介護保険認定者

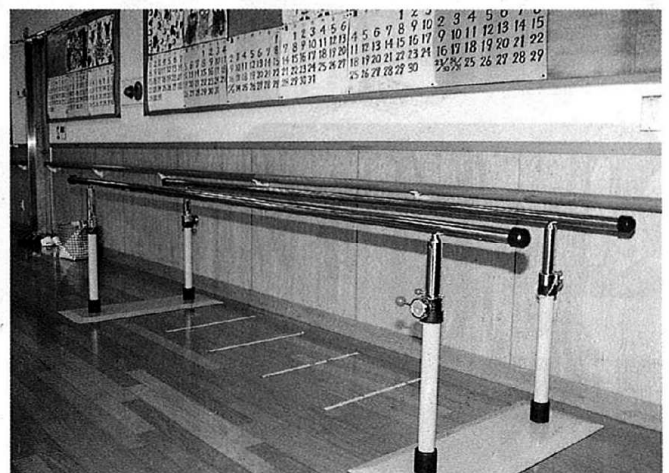
内容：訪問介護員（ホームヘルパー）が訪問して、入浴の手助けや清拭（体を拭く）等の身体介護や掃除、洗濯、食事の支度、家の掃除等の家事援助を行います。介護内容や回数によって本人負担額が変わりますので、詳細については社協職員にご相談ください。

## ◆軽度生活支援事業

対象：介護保険認定申請の結果、自立と判定された人

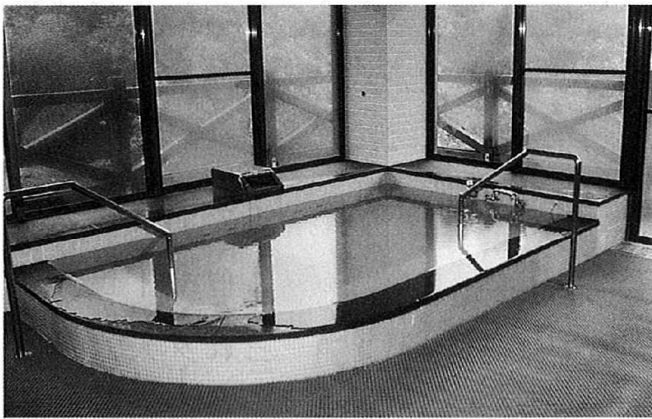
内容：家事援助（訪問介護事業の内容と同じ）

料金：1時間 200円～300円  
（金額の幅は所得に応じて変わるため）



リハビリに使われている歩行器具





広い浴室、段差はありません



横になった状態でマッサージができます

### ◆居住事業

**対象：**概ね65歳以上の一人暮らしの方、もしくは夫婦のみの世帯  
**内容：**安寿苑に入居していただき、希望者には食事のお世話もしています。ただし重度の要介護者の入居はできません。  
**料金：**月1万円～4万円（収入に応じて）別に食事代（3万円程度）が必要です。

### ◆配食サービス事業

**対象：**概ね65歳以上の方で、調理が困難な方  
**内容：**週2回お弁当を自宅まで届けます。  
**料金：**1回 300円

上記2つの事業については介護保険認定申請を行わなくても利用ができます。

**社協の事業を利用するためには事前に介護保険認定申請を行うことが必要です。**

### ◆在宅介護支援センター事業

**対象：**介護保険認定者及び審査において自立と判定された人  
**内容：**★家庭内介護を目的としたトイレの洋式化、段差の解消、手すりの設置等住宅改造の申請代行  
 ★介護用品購入補助の申請代行  
 ★福祉器具（車イス、シャワーチェア、ベッド）の貸し付け  
 ★介護用品（入浴介助時に使う入浴剤、おむつ、失禁パット）の斡旋

#### ●失禁パットとは

高齢化すると介護を必要としない方もクシャミや重いものを持った時、尿もれを起こすことがあるようです。この状態を放置すると肌の炎症や異臭の原因となり、家族や身近な人の迷惑となることになりかねません。失禁パットは生理帯と同じ要領で使用しますが吸収力が高く、異臭防止の効果もあります。

### ◆居宅介護支援事業

介護保険認定申請の代行、介護認定調査を行っています。  
 社協事業の多くは介護保険認定を申請し、判定結果を待たなければ利用できません。  
 事業を利用したい方は事前に介護保険認定申請を行ってください。

#### ●問い合わせ先

在宅介護支援センター (☎27-7608)



在宅介護支援センターに置かれた福祉器具

# 自治公民館対抗ニュースポーツ大会開催

## 開催日毎の優勝チーム

13日優勝 宮園



14日優勝 ナインズ (堤)



15日優勝 川辺A



16日優勝 山本



十一月十三日から十六日までの四日間、自治公民館対抗ニュースポーツ大会が津江海洋センター体育館で開催され、二十二チーム・三二〇名

の方が参加されました。競技種目となったペタンク、スマイルボーリング、シャッフルボードの各種目のいずれかに会場を

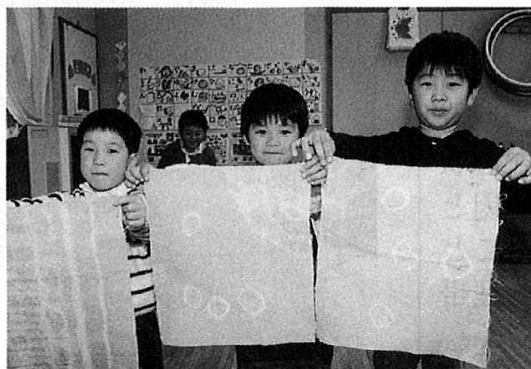
訪れた参加者全員が参加できたことで、勝ち負けに関係なく、だれもが楽しい時間を過ごせたようでした。



園児の後ろの植物がケナフ



紙づくり



ケナフ染め

環境にやさしい植物として注目を集めているケナフが、なかつえ保育園で栽培され、採取した繊維を材料に園児たちが紙づくりや布の染色を行いました。十月の終わり、高さ三メートルに成長したケナフを刈り取り、短く切った後、熱湯で茹で、ミキサーにかけて細かくしてから繊維を取り出すまでの下準備をされた先生たちの作業は大変だったようですが、小さな紙すきですくった繊維から紙ができるという園児たちも驚いた様子を見せていました。

## ケナフから紙づくり

（ケナフ）  
アオイ科ハイビスカス属の一年生草で成長すると高さ三メートルから六メートルになる。二酸化炭素を吸収し、酸素に変える能力が植物の中でも特に高く、栽培面積が広がっている。





**統計調査にご協力ください**

製造事業所に対し、12月31日現在で、次の統計調査が同時に行われます。

- ★平成12年工業統計調査 (製造事業所の実態を調査)
- ★平成12年石油等消費構造統計調査 (従業員30人以上の製造事業所の石油等の消費実態を調査)

本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、数字等の正確なご記入をお願いします。

通商産業省  
大分県  
中津江村

**大学卒業予定者等就職面接会**

対象 平成13年3月、大学・短大・高専・専修学校の卒業予定者

日時 平成13年1月5日  
13:00~15:30

場所 大分市高砂町 大分全日空ホテル オアシスタワー5階 孔雀の間

主催 大分労働局・ハローワーク・大分県

※履歴書等を持参の上、直接お越しください。

問い合わせ先

ワークプラザ大分

☎097-533-8600

<http://www.sorin-oita.or.jp/>

**おめでとう**  
第119回全国商工会  
珠算検定合格者  
4級 森下 正典 君

**福岡入国管理局  
移転のお知らせ**

福岡入国管理局は、12月11日をもって、下記に移転することになりました。  
〒812-0003  
福岡市博多区下臼井778-1  
福岡空港国内線  
第3ターミナルビル内  
(福岡空港警察署横)  
電話 092-623-2400

**消防行事日程**

- ★年末特別夜警  
12月26日から30日まで
- ★平成13年中津江村消防団出初式  
1月6日(土) 9:30~予習  
1月5日(金) 9:00~  
※団員は消防作業服、略帽、長靴、手袋を着用してください。

**交通事故の無料相談  
おこないます**

大分県生活環境部生活環境課生活安全室では交通事故相談所を開設しています。

場所

大分市府内町3-10-1

大分県総合庁舎4階

相談日 月曜日~金曜日  
(9:00~17:00)

☎097-536-1111

内線2166・2167

巡回相談(日田地区)

日田地方振興局

相談日 毎月第2火曜日  
(10:30~15:00)

※巡回相談をご利用される方は予め予約されると待つ必要がありません。

**今すぐ確認! 最低賃金**

大分県最低賃金  
日額 4,797円  
時間額 600円  
効力発生日  
平成12年10月1日

詳しくは  
大分県労働局労働基準部  
賃金室  
☎097-536-3215  
または最寄りの労働基準監督署にご照会ください。

社会福祉協議会へ  
(見舞返し)  
梶原 鈴子 様  
二〇、〇〇〇円

■宮園公民館へ  
(見舞返し)  
児塔 エミカ 様  
三〇、〇〇〇円

■敬天荘へ  
(香典返し)  
石貫 一郎 様  
二〇、〇〇〇円

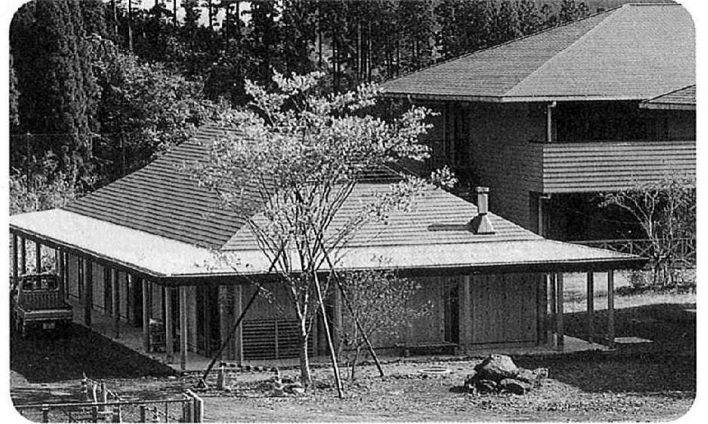
■堤公民館へ  
(見舞返し)  
永瀬 弘 信 様  
二〇、〇〇〇円

**御寄付お礼**

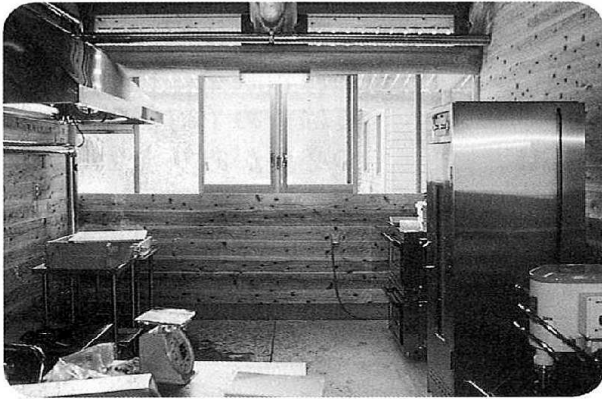
# 特産品加工施設でソーセージ作り始まる



惣菜加工室



平成12年『豊の国木造建築賞』奨励賞にも選ばれた施設本体（施工は蜂の巣ハウジング）



製菓加工室

鯛生スポーツセンター宿泊棟横に建設された『特産品加工施設』で食肉加工食品やパン作りが開始されました。

現在、どちらも試作段階ですがパン作りについては福岡市より講師を招き、これまで数回パンが焼かれました。

食肉加工食品についても三宅貴彦さん（石場）が群馬県で三ヶ月半の研修を終え、十一月十四日、初めてソーセージ作りを行いました。



食肉加工室

一人でソーセージを作ったのもこの日が初めてとあって緊張した面もちの三宅さんでしたが、出来上がったソーセージの味は満足のいくもののように、今後は色合い等に注意しながら試作を行いたいと話してくれました。

その他、『特産品加工施設』では漬物や煮物といった加工食品の製造が行われていくことになっていますが、この施設で製造される製品は当分の間、鯛生スポーツセンターの宿泊客に出



漬物加工室

される予定です。

なお、施設を管理する鯛生スポーツセンターでは、将来加工体制が確立し、安定した供給ができるようになれば、特産品として観光客への販売を行うよう計画しています。

また、衛生管理をはじめ細かな使用規則等の整備が完了すれば、施設を村民の方にも開放し、伝統料理の継承や新たな名物料理の考案に役立てていただきたいということでした。